

(和文仮訳)

3月13日付で貴団体からいただきました回答に対し、以下のとおりお答えいたします。

プロサバナ事業について、JICAはこれまで様々な立場の方々のお考えを拝聴すべく努めてまいりましたし、今後もそうあり続ける所存です。市民社会及び農村コミュニティと緊密な対話を続けることは、ニュシ大統領と安倍内閣総理大臣の首脳会談に際し発出された日・モザンビーク共同声明においても、改めて確認されたところです。

また、JICAの事業は環境社会配慮ガイドラインに則って実施されることが求められております。この点について、プロサバナ事業も例外ではありません。これまでもガイドラインを遵守して事業を進めてきたところであり、今後も同様に遵守してまいります。

2月17日の公開書簡でいただきました御指摘の一つ一つについて、JICAから皆様に丁寧にご回答を差し上げたいと考えておりますので、ぜひ皆様にお目にかかって直接ご説明差し上げたいと存じます。

JICAとしましては、本事業のそもそもの目的である小農の皆様の生計向上を通じた農業の発展を実現すべく、多くの皆様のご意見に真摯に耳を傾けて参りたいと考えております。近く皆様の貴重なご意見・ご要望を直接伺い、小農の皆様の暮らしの向上に真に役立つ支援を検討していきたいと考えております。公開書簡の御指摘について具体的にご説明差し上げるとともに、皆様の忌憚のないご意見を賜れますと幸いです。